

第 11 章

地域包括支援センター職員

第1 調査票と単純集計

問1 あなたの勤務形態は次のどれに該当しますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|------------------|-----------|
| 1. 専従(常勤)(67.4%) | 3. 兼務(常勤)(11.6%) | |
| 2. 専従(非常勤)(11.6%) | 4. 兼務(非常勤)(8.4%) | 無回答(1.1%) |

問2 11月1日現在、あなたは介護予防サービス計画を何人担当していますか。

事業対象者(人) 平均 5.36 人	要支援2(人) 平均 15.84 人
要支援1(人) 平均 12.08 人	

問3 11月1日現在、介護予防サービス計画の作成に何年携わっていますか。

(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|-----------|
| 1. 1年未満(14.7%) | 3. 2年～3年未満(11.6%) | |
| 2. 1年～2年未満(13.7%) | 4. 3年以上(57.9%) | 無回答(2.1%) |

問4 あなたは次の資格の中でどれをお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 看護師、准看護師(28.4%) | 9. 作業療法士(—) |
| 2. 保健師(10.5%) | 10. 歯科衛生士(—) |
| 3. 介護福祉士(38.9%) | 11. 柔道整復師(—) |
| 4. 社会福祉士(31.6%) | 12. 管理栄養士(1.1%) |
| 5. 医師(—) | 13. 栄養士(1.1%) |
| 6. 歯科医師(—) | 14. 介護支援専門員(63.2%) |
| 7. 薬剤師(—) | 15. その他() (10.5%) |
| 8. 理学療法士(—) | 無回答(1.1%) |

問5 介護予防サービス計画の作成を断ったことはありますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------|-------------|--------|
| 1. ない → 問6へ(97.9%) | 2. ある(2.1%) | 無回答(—) |
|--------------------|-------------|--------|

<問5で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。>

問5-1 問5で「ある」と回答されたその理由はなんですか。

--

<全員におたずねします。>

問 6 利用者から介護予防サービス計画にあるサービスの利用を断られたことはありますか。(○は1つ)

1. ない → 問 7 へ (80.0%) 2. ある (20.0%) 無回答 (-)

<問 6 で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。>

問 6-1 問 6 で「ある」と回答されたその理由はなんですか。

--

<全員におたずねします。>

問 7 サービス提供事業者からサービス提供を拒否されたことはありますか。(○は1つ)

1. ない → 問 8 へ (54.7%) 2. ある (43.2%) 無回答 (2.1%)

<問 7 で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。>

問 7-1 問 7 で「ある」と回答されたその理由はなんですか。

--

<全員におたずねします。>

問 8 サービス提供事業者から利用者が希望していないサービスを介護予防サービス計画に組み入れるように求められたことはありますか。(○は1つ)

1. ない → 問 9 へ (89.5%) 2. ある (10.5%) 無回答 (-)

<問8で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。>

問 8-1 問8で「ある」と回答された具体的な理由はなんですか。

問 9 介護予防サービス計画に介護保険以外のサービスを取り入れていますか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 1. とり入れている (50.5%) | |
| 2. とり入れたことがある (34.7%) | |
| 3. とり入れたことはないが要望されたことがある (1.1%) | |
| 4. とり入れたことはない → 問10へ (9.5%) | 無回答 (4.2%) |

<問9で「1. とり入れている」または「2. とり入れたことがある」、「3. とり入れたことはないが要望されたことがある」に○をつけた方におたずねします。>

問 9-1 問9で「とり入れている」「とり入れたことがある」「とり入れたことはないが要望されたことがある」介護保険以外のサービスは、どのようなサービスですか。

<全員におたずねします。>

問 10 介護保険でのサービス以外のサービスの情報をどのように収集していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 広報誌 (55.8%) | 3. インターネット (52.6%) |
| 2. 他の介護支援専門員等 (72.6%) | 4. その他 () (28.4%) |
| | 無回答 (4.2%) |

問 11 介護保険でのサービス以外のサービスの利用について、相談されたことはありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------|
| 1. たびたびある (38.9%) | 3. ほとんどない (11.6%) | |
| 2. たまにある (48.4%) | 4. ない (1.1%) | 無回答 (-) |

問 12 行政が行っている介護保険でのサービス以外のサービスを知っていますか。
(○は1つ)

1. 知っている(82.1%) (具体的に)	2. 知らない(13.7%) 無回答(4.2%)
----------------------------	-----------------------------

問 13 介護予防サービス計画を委託している居宅介護支援事業者との連携はとれていますか。(○は1つ)

1. とれている(76.8%)	3. どちらともいえない(18.9%)
2. とれていない(-)	無回答(4.2%)

問 14 利用者の意に反して特定のサービスや事業者に偏った介護予防サービス計画となってしまうことはありますか。(○は1つ)

1. ない → 問 15 へ(97.9%)	2. ある(2.1%)	無回答(-)
-----------------------	-------------	--------

<問 14 で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。>

問 14-1 問 14 で「ある」と回答された理由についてご記入ください。

--

<全員におたずねします。>

問 15 利用者の病状や健康状態について主治医と連絡をとっていますか。(○は1つ)

1. とっている(88.4%)	2. とっていない(11.6%)	無回答(-)
-----------------	------------------	--------

問 16 医療機関と連携してケアマネジメントする上でお困りになったことはありますか。事例等があれば、ご記入下さい。

--

問 17 問 2 の担当している利用者のうち、10 月に「医師による訪問診療」を受けた利用者はいますか。

1. いる (人) 平均 1.37 人 (20.0%)	2. いない → 問 18 へ (73.7%) 無回答 (6.3%)
---------------------------------	---------------------------------------

<問 17 で「1. いる」と回答された方におたずねします。>

問 17-1 問 17 で「ある」と回答された方は下記表に各利用者に関する情報を人数分記入してください。

利用者番号	日常生活圏域	利用者の年齢	性別	家族主介護者 (1つ)	主病 (複数回答)	処置 (複数回答)	要介護度	訪問診療	訪問看護	住宅の種類	訪問医師の医療機関
1. 中央北	1. 65 歳未満	1. 男	1. 配偶者	1. 脳血管障害	8. 骨折・関節症	1. 経管栄養	1. 支援 1-2	10 月中の回数	10 月中の回数を数字で記入。なかった場合は 0 を記入	1. 一戸建て 2. 集合住宅 (UR・民間) 3. 集合住宅 (県営・市営) 4. サービス付高齢者向け住宅 5. 有料老人ホーム 6. カワス 7. その他	※複数の医療機関の医師 (歯科医師は除く) が訪問した場合は、それぞれの医療機関名を記入。(病院名または診療所の名称)
2. 中央西	2. 65-74 歳	2. 女	2. 子	2. がん (末期)	9. 神経難病	2. 褥瘡	2. 要介護 1				
3. 白梅華	3. 75-84 歳		3. 子の配偶者	3. がん (末期以外)	10. 腎不全	3. 酸素療法	3. 要介護 2				
4. 日光	4. 85-94 歳		4. 孫	4. 認知症	11. 肝不全	4. ナール管理	4. 要介護 3				
5. 西部	5. 95 歳以上		5. 兄弟・姉妹	5. 呼吸器疾患	12. 嚥下障害	5. 透析	5. 要介護 4				
6. 岐北	6. 不明		6. その他家族	6. 心不全	13. その他 その他の場合は 具体名を記入	6. 吸引	6. 要介護 5				
7. 長良			7. なし	7. なし		7. その他					
8. 北部						8. 処置なし					
9. 岩野田											
10. 北東部											
11. 三里本荘											
12. 精華											
13. 境川											
14. 南部											
15. 厚見											
16. 長森南											
17. 長森											
18. 東部											
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

<全員におたずねします。>

問 18 本市の介護予防サービスの中で、供給が不足していると感じられるサービスはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護予防訪問介護 (26.3%)	8. 介護予防通所リハビリテーション (20.0%)
2. 介護予防訪問入浴介護 (2.1%)	9. 介護予防短期入所生活介護 (8.4%)
3. 介護予防訪問看護 (2.1%)	10. 介護予防短期入所療養介護 (2.1%)
4. 介護予防訪問リハビリテーション (6.3%)	11. 介護予防福祉用具の貸与・販売 (-%)
5. 介護予防居宅療養管理指導 (3.2%)	12. 介護予防小規模多機能型居宅介護 (11.6%)
6. 介護予防通所介護 (8.4%)	13. その他 () (4.2%)
7. 介護予防認知症対応型通所介護 (15.8%)	14. ほぼ充足している (24.2%)
	無回答 (11.6%)

問 19 介護予防ケアマネジメントとしてむずかしいことはなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. サービス調整 (7.4%) | 8. 困難なケースへの対応 (72.6%) |
| 2. 家族間調整 (42.1%) | 9. 主治医との連携 (36.8%) |
| 3. 時間の確保 (18.9%) | 10. モニタリング (1.1%) |
| 4. ケアプランの作成 (12.6%) | 11. 制度の理解 (26.3%) |
| 5. ニーズのとらえ方 (17.9%) | 12. サービス担当者会議の調整等 (7.4%) |
| 6. 面接・アセスメント (8.4%) | 13. 要支援・要介護度の区分変更に伴う業務 (17.9%) |
| 7. 給付管理 (12.6%) | 14. その他 () (4.2%) |
| | 無回答 (7.4%) |

問 20 あなたは、虐待の疑われるケースに関わったことがありますか。「1. ある」に○をつけた方は、() 内にその件数を記入してください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. ある () 件) 平均 3.39 件
(52.6%) | 2. ない → 問 21 へ (46.3%)
無回答 (1.1%) |
|-----------------------------------|--------------------------------------|

<問 20 で「1. ある」と回答された方におたずねします。>

問 20-1 あなたが関わった虐待の疑われるケースに○をつけて、ケースごとに件数を記入してください。(あてはまるものすべてに○、件数を記入)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. なぐる、つねるなどの身体的暴力による虐待 (72 件) |
| 2. 介護等の日常生活上の世話の放棄、拒否、怠慢による虐待 (48 件) |
| 3. 脅しや口をきかないなどの心理的障害を与える虐待 (28 件) |
| 4. 年金の取りあげ、勝手に土地を処分するなどの経済的虐待 (38 件) |
| 5. 性的にいやがることをする性的虐待 (1 件) |
| 6. その他 () (4 件) |

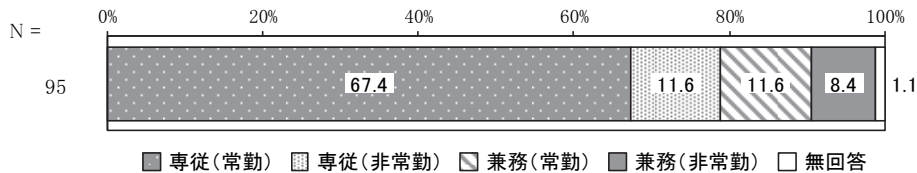
問 20-2 あなたが虐待の疑われるケースに関わったときに、どのような方法で対処しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 所属する施設・機関のサービスで対処できた (38.0%) |
| 2. 他の施設・機関と連携して対処できた (82.0%) |
| 3. 他の施設、機関に対処してもらった (2.0%) |
| 4. 対処できなかった (6.0%) |
| 無回答 (4.0%) |

第2 調査結果

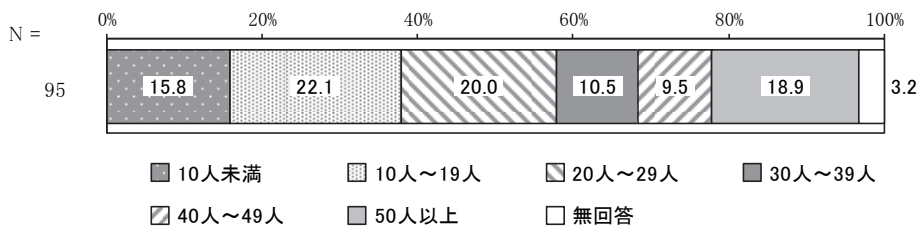
問1 あなたの勤務形態は次のどれに該当しますか。(〇は1つ)

勤務形態は、「専従(常勤)」が67.4%と最も高く、次いで「専従(非常勤)」「兼務(常勤)」が11.6%、「兼務(非常勤)」が8.4%となっています。



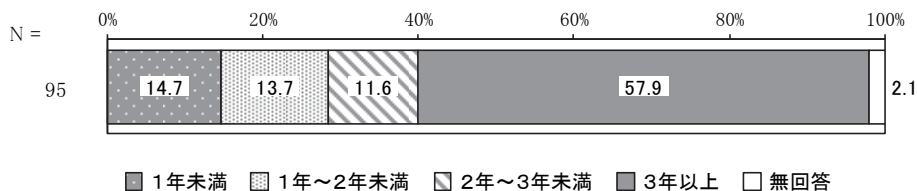
問2 11月1日現在、あなたは介護予防サービス計画を何人担当していますか。

介護予防サービス計画の担当人数については、「10人～19人」が22.1%と最も高く、次いで「20人～29人」が20.0%、「50人以上」が18.9%となっており、平均担当人数は30.9人となっています。



問3 11月1日現在、介護予防サービス計画の作成に何年携わっていますか。(〇は1つ)

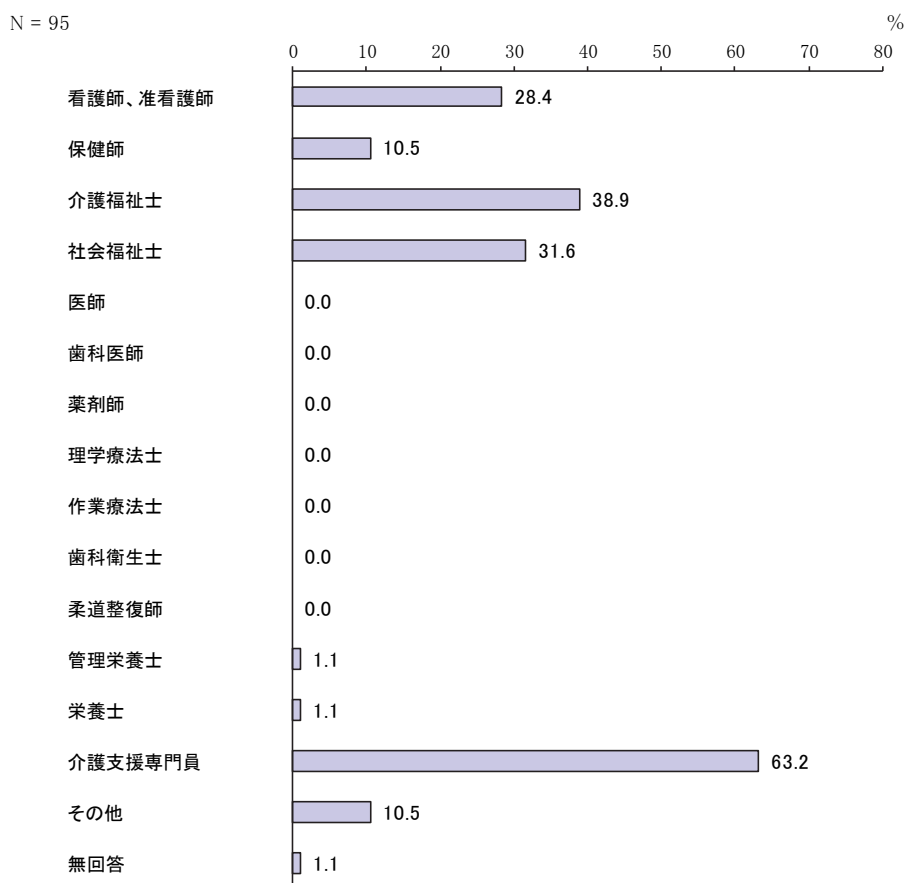
経験年数については、「3年以上」が57.9%と最も高く、次いで「1年未満」が14.7%、「1年～2年未満」が13.7%となっています。



問4 あなたは次の資格の中でどれをお持ちですか。(あてはまるものすべてに○)

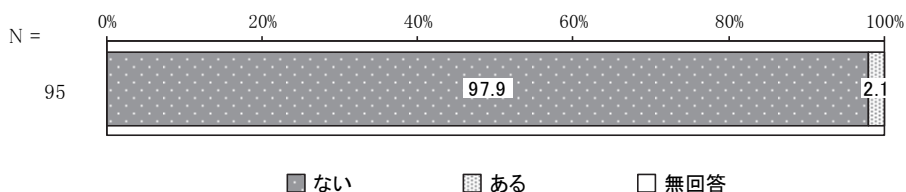
所有資格については、「介護支援専門員」が 63.2%と最も高く、次いで「介護福祉士」が 38.9%、「社会福祉士」が 31.6%、「看護師、准看護師」が 28.4%となっています。

また、「その他」の意見が多かったものは、「精神保健福祉士」「ヘルパー」「健康運動指導士」などがあげられます。



問5 介護予防サービス計画の作成を断ったことはありますか。(○は1つ)

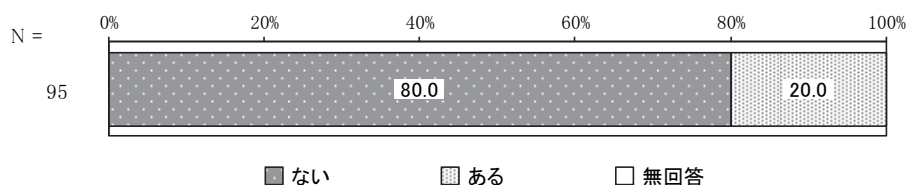
介護予防サービス計画の作成を断ったことについては、「ない」が 97.9%、「ある」が 2.1%となっています。



全員におたずねします。

問6 利用者から介護予防サービス計画にあるサービスの利用を断られたことはありますか。(○は1つ)

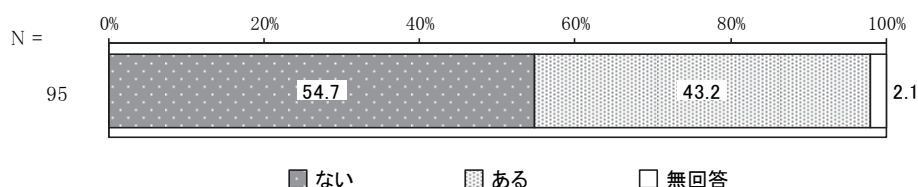
利用者から介護予防サービス計画にあるサービスの利用を断られたことについては、「ない」が80.0%、「ある」が20.0%となっています。



全員におたずねします。

問7 サービス提供事業者からサービス提供を拒否されたことはありますか。(○は1つ)

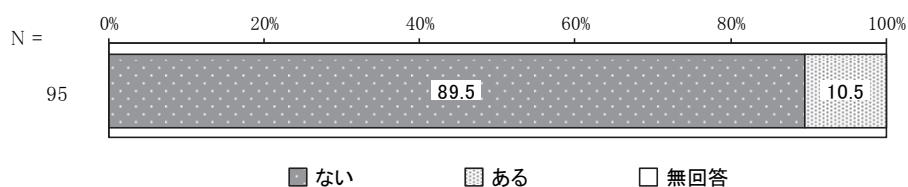
サービス提供事業者からサービス提供を拒否されたことについては、「ない」が54.7%、「ある」が43.2%となっています。



全員におたずねします。

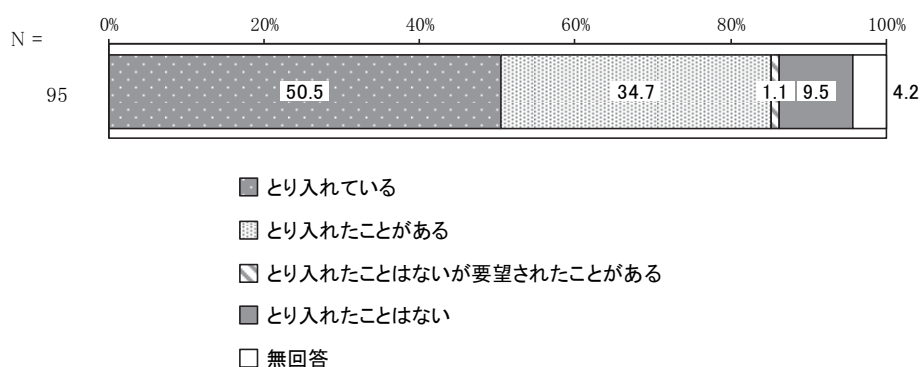
問8 サービス提供事業者から利用者が希望していないサービスを介護予防サービス計画に組み入れるように求められたことはありますか。(○は1つ)

サービス提供事業者から利用者が希望していないサービスを介護予防サービス計画に組み入れるように求められたことについては、「ない」が89.5%、「ある」が10.5%となっています。



問 9 介護予防サービス計画に介護保険以外のサービスを取り入れていますか。(○は1つ)

介護予防サービス計画に介護保険以外のサービスを取り入れているかについては、「とり入れている」が 50.5%と最も高く、次いで「とり入れたことがある」が 34.7%となっており、これらを合わせた“とり入れたことがある”が 85.2%となっています。一方、「とり入れたことはない」が 9.5%、「とり入れたことはないが要望されたことがある」が 1.1%となっています。



問 9 で「1. とり入れている」または「2. とり入れたことがある」、「3. とり入れたことはないが要望されたことがある」に○をつけた方におたずねします。

問 9-1 問 9 で「とり入れている」「とり入れたことがある」「とり入れたことはないが要望されたことがある」介護保険以外のサービスは、どのようなサービスですか。

「とり入れている」「とり入れたことがある」「とり入れたことはないが要望されたことがある」介護保険以外のサービスは以下のとおりになっています。

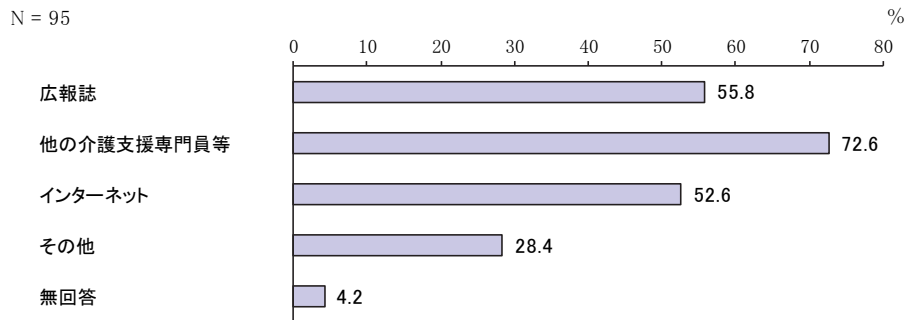
項 目	件数
配食サービス	39
地域活動への参加・地域との交流	22
民生委員の支援	4
訪問医療サービス	4
家族・近隣住民・友人・知人等による支援	4
障害者福祉サービス	3
送迎サービス	2
ボランティア	2
日常生活自立支援	2
医療サービス	1
NPO法人のサービス	1
合 計	84

全員におたずねします。

**問 10 介護保険でのサービス以外のサービスの情報をどのように収集していますか。
(あてはまるものすべてに○)**

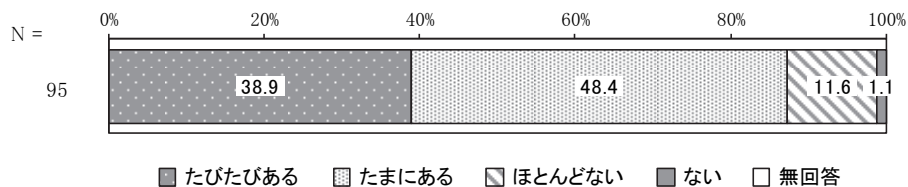
介護保険以外でのサービスの情報収集については、「他の介護支援専門員等」が 72.6%と最も高く、次いで「広報誌」が 55.8%、「インターネット」が 52.6%となっています。

また、「その他」の意見で多かったものは、「地域包括支援センター」「地域住人」「事務所の営業」などがあげられます。



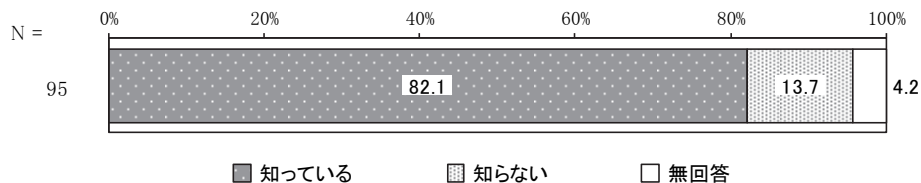
問 11 介護保険でのサービス以外のサービスの利用について、相談されたことはありますか。(○は1つ)

介護保険以外でのサービス以外のサービス利用について相談されたことについては、「たまにある」が 48.4%と最も高く、次いで「たびたびある」が 38.9%となっており、これらを合わせた“相談されたことがある”が 87.3%となっています。一方、「ほとんどない」(11.6%)と「ない」(1.1%)を合わせた、“相談されたことがない”が 12.7%となっています。



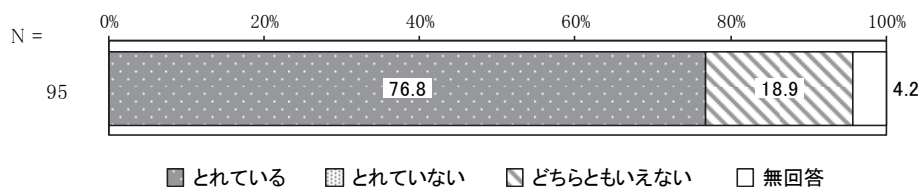
問 12 行政が行っている介護保険でのサービス以外のサービスを知っていますか。(○は1つ)

行政が行っている介護保険でのサービス以外のサービスの認知については、「知っている」が 82.1%、「知らない」が 13.7%となっています。



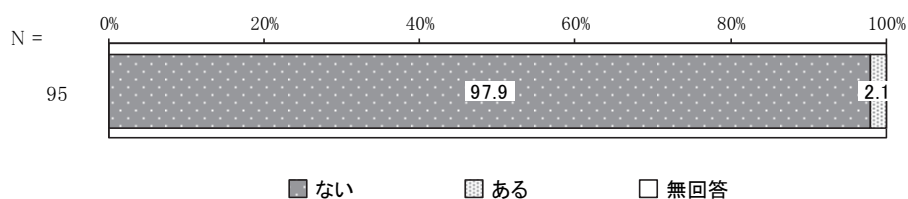
**問 13 介護予防サービス計画を委託している居宅介護支援事業者との連携はとれていま
すか。(○は1つ)**

地域包括支援センターと居宅介護支援事業者の連携については、「とれている」が 76.8%、「どちらともいえない」が 18.9%となっています。



**問 14 利用者の意に反して特定のサービスや事業者に偏った介護予防サービス計画とな
ってしまったことはありますか。(○は1つ)**

利用者の意に反して特定のサービスや事業者に偏ったサービス計画になってしまったことについては、「ない」が 97.9%、「ある」が 2.1%となっています。



問 14 で「2. ある」に○をつけた方におたずねします。

問 14-1 問 14 で「ある」と回答された理由について、ご記入ください。

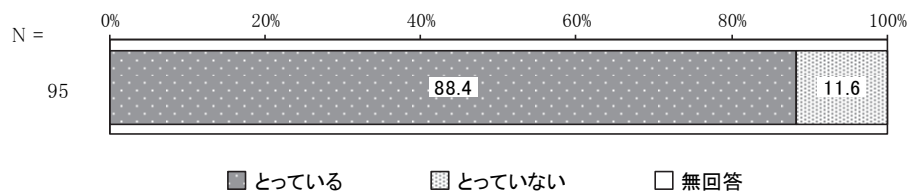
利用者の意に反して特定のサービスや事業者に偏った介護（予防）サービス計画となっ
てしまった理由は以下のとおりになっています。

項 目	件数
主治医の意向	2
合 計	2

全員におたずねします。

問 15 利用者の病状や健康状態について主治医と連絡をとっていますか。(〇は1つ)

利用者の病状や健康状態について主治医との連絡については、「とっている」が 88.4%、「とっていない」が 11.6%となっています。



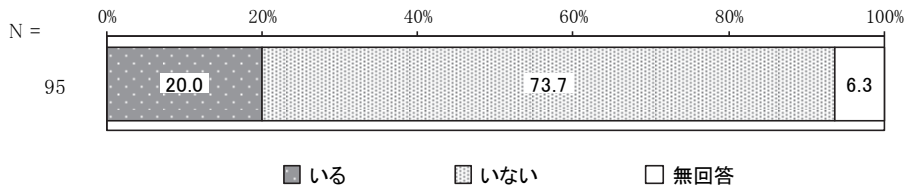
問 16 医療機関と連携してケアマネジメントする上でお困りになったことはありますか。事例等があれば、ご記入下さい。

医療機関と連携してケアマネジメントする上でお困りになったことは以下のとおりになっています。

項 目	件数
医師の介護保険についての知識不足	4
医師と利用者の意見が合わない	4
医師からの連絡・返事が遅い	3
連携がしづらい	3
時間がかかる	3
医師からの連絡・返事がない	3
日程調整	2
連絡票の返信がない	2
スムーズにすすまない	1
相談にのってくれない	1
意見書を提出してもらえない。	1
意見書依頼ができない	1
認知症への専門医への紹介をしてもらえない	1
重度化し、在宅での生活困難から入院が必要となった時	1
何が適切な判断か分からない。	1
医師との連絡が取りづらい	1
その他	3
合 計	33

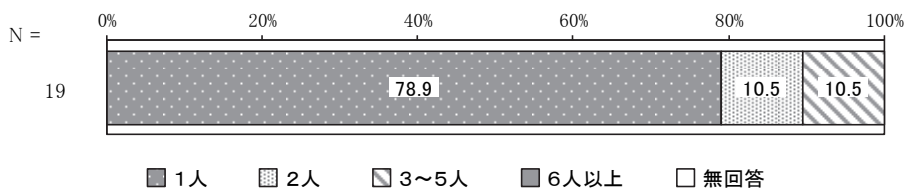
問 17 問 2 の担当している利用者のうち、10 月に「医師による訪問診療」を受けた利用者はいますか。

10 月に「医師による訪問診療」を受けた利用者については、「いる」が 20.0%、「いない」が 73.7%となっています。



利用人数

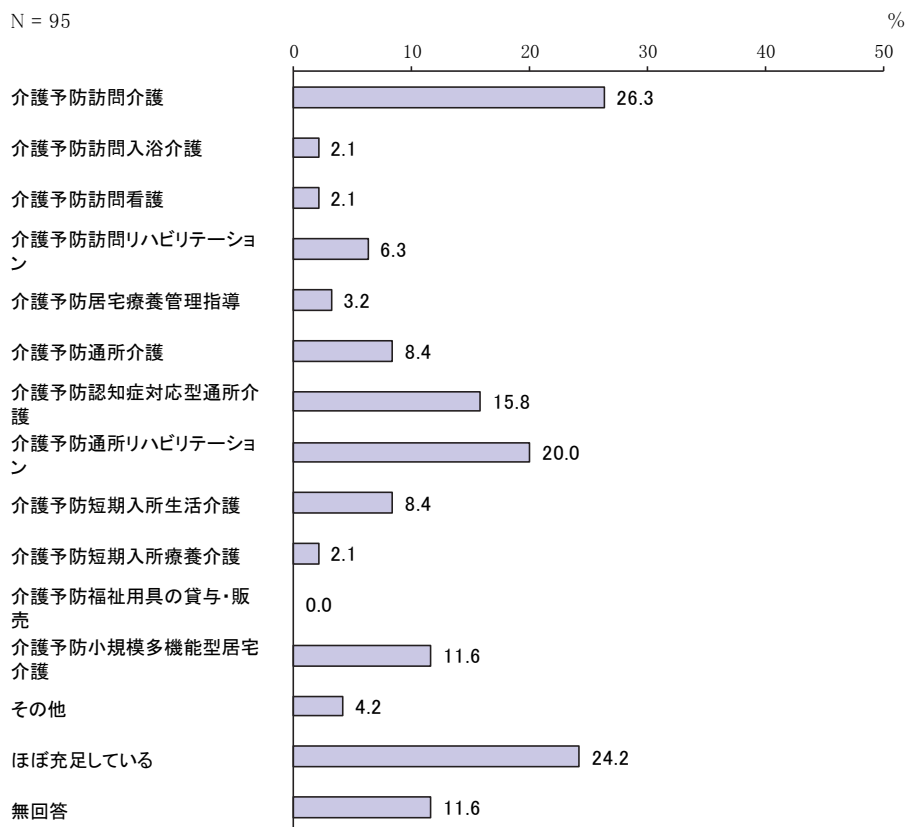
利用人数については、総人数は 26 人となっています。



問 18 本市の介護保険サービスの中で、供給が不足していると感じられるサービスはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

介護保険サービスのうち、供給が不足していると感じているサービスについては、「介護予防訪問介護」が 26.3%と最も高く、次いで「介護予防通所リハビリテーション」が 20.0%、「介護予防認知症対応型通所介護」が 15.8%、「介護予防小規模多機能型居宅介護」が 11.6%となっています。一方、「ほぼ充足している」が 24.2%となっています。

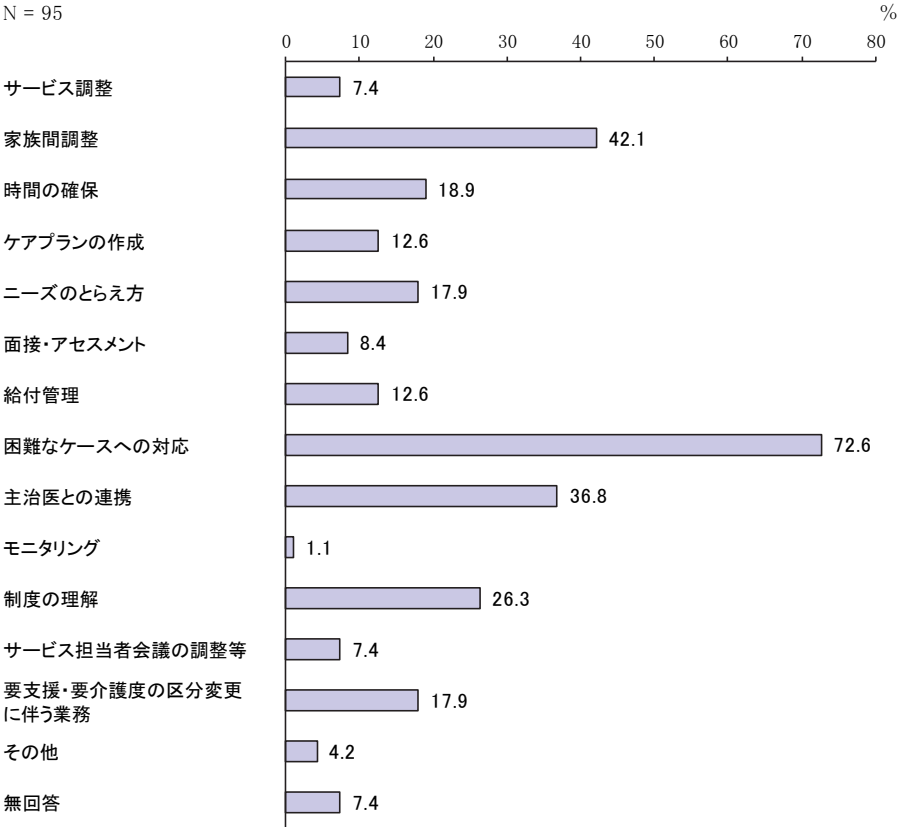
また、「その他」の意見が多かったものは、「地域格差のため利用できない」「予防プランを作成する人」「通院の介助ができるサービス」などがあげられます。



問 19 介護予防ケアマネジメントとしてむずかしいことはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

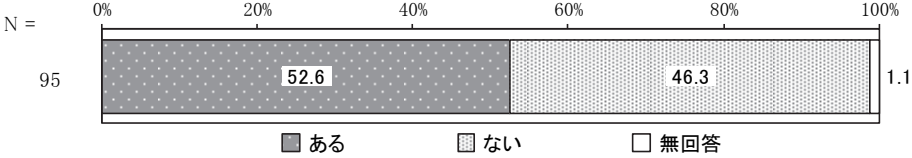
介護予防ケアマネジメントとしてむずかしいことについては、「困難なケースへの対応」が72.6%と最も高く、次いで「家族間調整」が42.1%、「主治医との連携」が36.8%、「制度の理解」が26.3%、「時間の確保」が18.9%、「ニーズのとらえ方」「要支援・要介護度の区分変更に伴う業務」がそれぞれ17.9%となっています。

また、「その他」の意見で多かったものは、「利用者の自立意識の向上」「業務の多忙さ」などがあげられます。



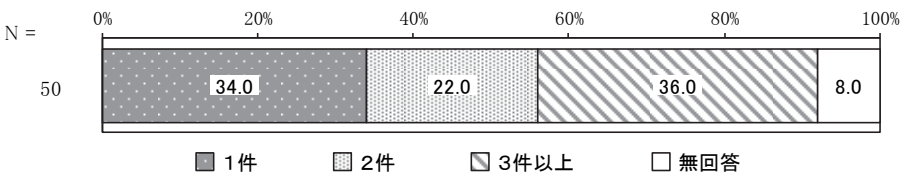
問 20 あなたは、虐待の疑われるケースに関わったことがありますか。「1. ある」に○をつけた方は、() 内にその件数を記入してください。

虐待の疑われるケースに関わったことについては、「ある」が52.6%、「ない」が46.3%となっています。



件数

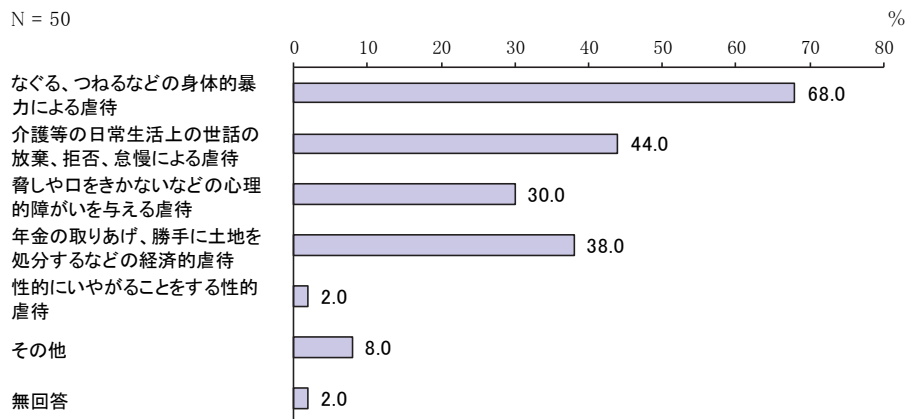
虐待の疑われるケースに関わった件数については、総件数として156件、1人当たりの平均件数は1.6件となっています。



問 20 で「1. ある」と回答された方におたずねします。

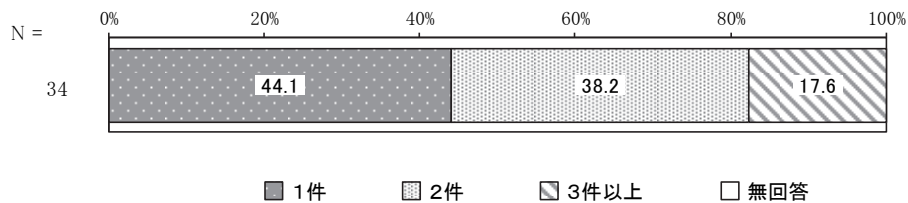
問 20-1 あなたが関わった虐待の疑われるケースに○をつけて、ケースごとに件数を記入してください。(あてはまるものすべてに○、件数を記入)

虐待の分類別の内訳については、「なぐる、つねるなどの身体的暴力による虐待」が 68.0%と最も高く、次いで「介護等の日常生活上の世話の放棄、拒否、怠慢による虐待」が 44.0%、「年金の取りあげ、勝手に土地を処分するなどの経済的虐待」が 38.0%、「脅しや口をきかないなどの心理的障がいを与える虐待」が 30.0%となっています。



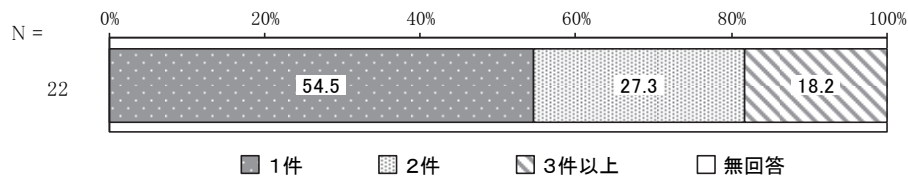
なぐる、つねるなどの身体的暴力による虐待の疑われるケース

総件数は 72 件となっています。



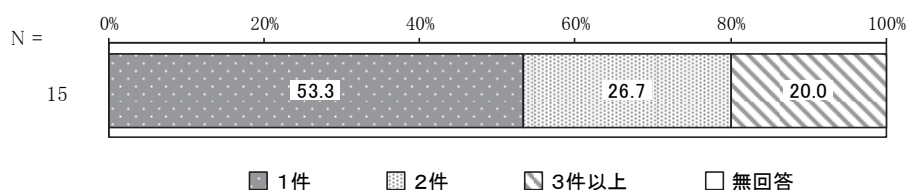
介護等の日常生活上の世話の放棄、拒否、怠慢による虐待の疑われるケース

総件数は 48 件となっています。



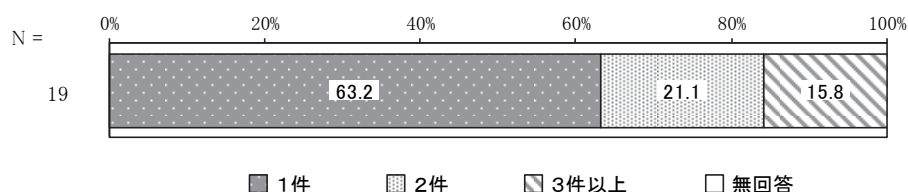
脅しや口をきかないなどの心理的障害を与える虐待の疑われるケース

総件数は 28 件となっています。



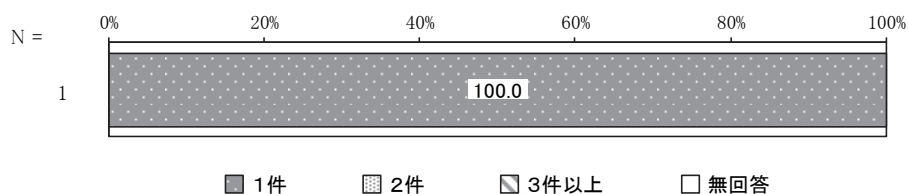
年金の取りあげ、勝手に土地を処分するなどの経済的虐待の疑われるケース

総件数は 38 件となっています。



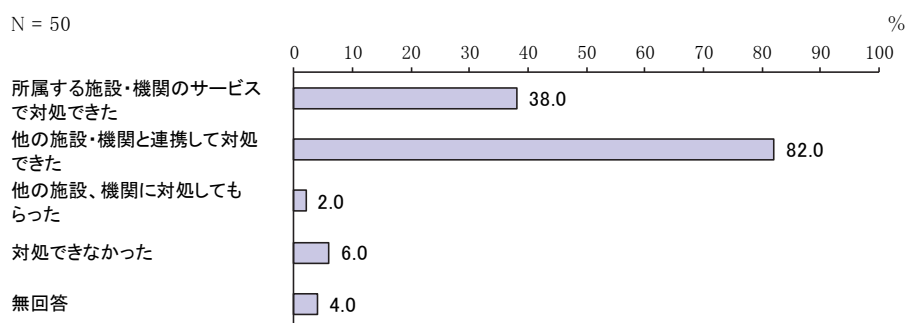
性的にいやがることをする性的虐待の疑われるケース

総件数は 1 件となっています。



問 20-2 あなたが虐待の疑われるケースに関わったときに、どのような方法で対処しましたか。(あてはまるものすべてに○)

虐待の疑われる事例への対処方法としては、「他の施設・機関と連携して対処できた」が 82.0%と最も高く、次いで「所属する施設・機関のサービスで対処できた」が 38.0%となっています。一方、「対処できなかった」は 6.0%となっています。



自由回答

今回の調査で自由な意見・要望を聞いたところ、延べ 40 件の意見が得られました。内訳は以下のようになっています。

項 目	件数
事業所（利益重視の事業者が多い等）	12
認定調査（認定結果をもっと早くしてほしい等）	7
介護保険制度全般	3
制度等を利用者に理解してもらうことが困難	3
ケアマネージャー（ケアマネのレベルに差がある、研修で学んだことが生かせられない等）	3
勤務状況（書類が多く支援する時間が確保できない等）	2
経済面（料金の値上げによりサービス利用を控える人が増えるのではという懸念がある等）	2
サービスの内容・提供	2
地域包括支援センター（対応に差がある等）	2
市に対する意見・要望	1
困難なケースに対処できなく困ることがある	1
その他	2
合 計	40

